●●● ひらけゆく世界　みえてくる人間 ●●●

文学部を知りたい人のための市大授業

大阪市立大学文学部では、春と秋に「高校生のための市大授業」を開催しています。
「大学ってどんなところだろう？」「文学部では何を学べるんだろう？」
そんな思いのある人は是非いちど市大文学部を見に来てください。
大学案内や受験情報だけではわからない「何か」がきっと体感できるはずです。

1限　午後1時00分～午後2時10分

木村 義成 講師
空間をデザインする
―街づくりと地図―

講義概要

「どこにお店を建てればいいのでしょうか？」、「どこに道路を通せばいいのでしょうか？」、「どこに公園を造ればいいのでしょうか？」。街づくりでは、「どこに？」という視点が重要になります。街づくりでは、街をどのようにデザインするか考えるときに「地図」を利用します。昔から街づくりでは地図が不可欠でした。最近は、コンピューター上で２次元の地図はもちろんのこと、３次元の地図を作成することにより、街づくりのデザインが可能となっています。市大授業では、街づくりで地図がどのように利用されているか、最新技術を紹介しながら説明します。

福島 祥行 教授
わたしのきもちはつたわりますか？

講義概要

このきもちをどういえばいいのかわからない、いいたかったことがつたわらない、あのひとのこころがみえない……。いいえ、そんなことはありません。ちゃんときもちはつたわります。もちろん、占いや超能力なんかじゃありません。ぼくらがふつうにやっていることです。コミュニケーションにかんする研究が、そのことをあきらかにしてくれます。この授業では、コミュニケーションの研究を概観したうえで、勉強や会議なんかの日常生活にたいする応用の可能性についておはなしします。ところで、授業もコミュニケーションのいっしゅですから、みなさんもコミュニケーションを実感していただくことになるでしょう。

仁木 宏 教授
信長の安土　秀吉の大坂
―天下人の城と城下町を究める―

講義概要

織田信長、豊臣秀吉といえば、テレビドラマや小説にしばしば登場しますが、その実像はどんなだったのでしょうか。彼らは、中世から近世へと大きく歴史を動かしました。彼らの城づくり、町づくりには、政策や権力者としての特徴、さらには人格さえ表現されているといえるでしょう。現在、研究の世界では、古文書や軍記だけでなく、古地図・屏風絵や発掘調査、フィールドワーク、地中レーダー探査まで駆使して、安土・大坂の城と城下町の様子を解明しつつあります。考古学、歴史地理学、図像学など多彩な学問分野との共同作業によって新しい歴史像を解明してゆく、大学での歴史研究の最前線を紹介しましょう。

2限　午後2時20分～午後4時

文学部学生とのフリートーク！

大阪市立大学が大好きで、文学部での学生生活を思いっきり楽しんでいる大学生がたくさん来てくれます。大学での勉強、クラブ活動、就職などについて最新情報を尋ねてみませんか。先輩と楽しく語り、大学生になった未来の自分を想像してみましょう。

（協力：大阪市立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構）

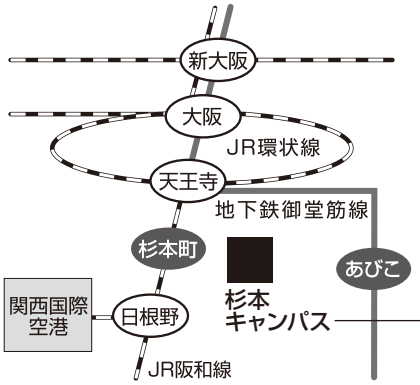
申込方法

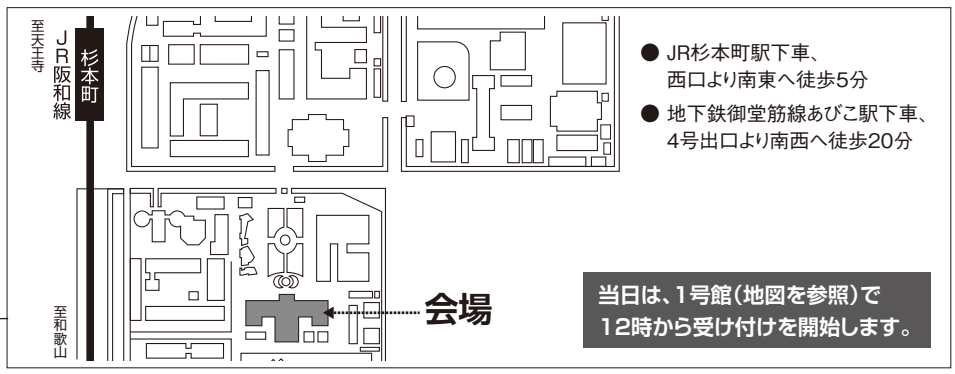
個人での申込または高校等からの一括申込を受け付けています。個人での申込は、受講希望者の氏名、年齢、所属（高校名、学年など）、受講したい科目名を明記のうえ、専用ホームページまたは葉書で受け付けます。

- ●ホームページからの受付 **http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/sj/** から申し込んでください。
- ●葉書での受付 **〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 文学部市大授業係宛**
  受講希望者の連絡先住所も明記しておいてください

■高校等からの一括申込は、上記ホームページから申込用紙をダウンロードしてファクスでお送りください。
詳しくは上記ホームページをご覧ください。

携帯電話からも申込可能です





- JR杉本町駅下車、西口より南東へ徒歩5分
- 地下鉄御堂筋線あびこ駅下車、4号出口より南西へ徒歩20分

当日は、1号館（地図を参照）で12時から受け付けを開始します。

問い合わせ先 ／ 大阪市立大学大学院文学研究科・文学部地域貢献推進委員会 sdjg@lit.osaka-cu.ac.jp